

日野教室 7周年記念

パソコンで豊かなシニアライフ

ご挨拶

当シニアネットクラブは2003年に「特定非営利活動法人シニアネットクラブ」として認可を受け、ここに7周年記念行事開催の運びとなりました。

その間2003年に八王子、2006年に多摩にも教室を開設し、現在は700名強の受講生と同世代のスタッフ70数名と共にシニアライフを楽しんでおります。

昨年度は経済産業省の紹介で全国レベルのシニアネットフォーラムにて当クラブの活動事例の発表を致しました。このような大組織で安定した活動は全国でも珍しいと注目を浴びましたが、これもひとえに皆様方のご理解の賜物であります。

皆様と我々スタッフ共々老齢に伴う諸問題に向き合って、今後も一緒にネットワークを図りながら益々充実した地域社会の実現に務めてゆきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



NPO 法人シニアネットクラブ
理事長 二羽 英明

元気が一番



日野教室の講師、アシスタントのみなさん (2010年新年会にて)



教室の仲間とバス旅行 (7周年記念サクラランボ狩り)



やさしく・楽しく・ゆっくり・親切

シニア世代にふさわしい独自のカリキュラム



日野教室



豊田北教室



グリーンルーム

40人のスタッフで地域社会に貢献 今、320人の受講者

年

で き ご と

- | 年 | で き ご と |
|------|--|
| 1998 | ・濱田雄三さん（前理事長）が近隣の高齢者向けに自宅でパソコン教室を開設する |
| 2003 | ・「NPO 法人シニアネットクラブ」として、東京都に認証される
・豊田北教室（日野市多摩平 スタッフ 14 人 6 教室 120 人）開設
・NPO 多摩協会、ひの市民活動団体連絡会に参加して、市民の協働事業に取り組む
・「シニア情報生活アドバイザー講師養成団体」に認定（財団法人ニューメディア開発協会）
・パソコン検定協会の「P 検」実施校として認定を受ける
・デイサービス「グリーンルーム」（佐々木クリニック）でパソコン講座を開設する |
| 2004 | ・東平山教室（日野市東平山 スタッフ 23 人 21 教室 203 人）開設 |
| 2005 | ・「インターネットの安全活用」講座開催（共催・シニア情報生活アドバイザー） |
| 2006 | ・多摩平教室（日野市多摩平西友前 スタッフ 27 人 23 教室 238 人）に移転 |
| 2007 | ・日野市公民館パソコン講習会に延べ7講座、25名のスタッフを派遣する |
| 2008 | ・ひの市民活動団体連絡会パソコン講座入門コース（4月）初級コース（10月）を実施する
・豊田駅前教室（第一ビル3階 スタッフ 35 人 34 教室 281 人）に移転 |
| 2009 | ・Nmدا主催「シニアネットフォーラム 21 in 九州」に招かれて参加、二羽理事長が講演する
・ひの市民活動団体連絡会主催「金曜サロン」で「IEについて」講演する |
| 2010 | ・Nmدا主催「シニアネットフォーラム 21 in 東京」に参加する
・東京都主催「中高年のための地域デビューのすすめ」パネル展に出展する
・日野、八王子、多摩の3教室の合計でスタッフが70人、受講者が700人を越える |



日野（豊田駅前）教室



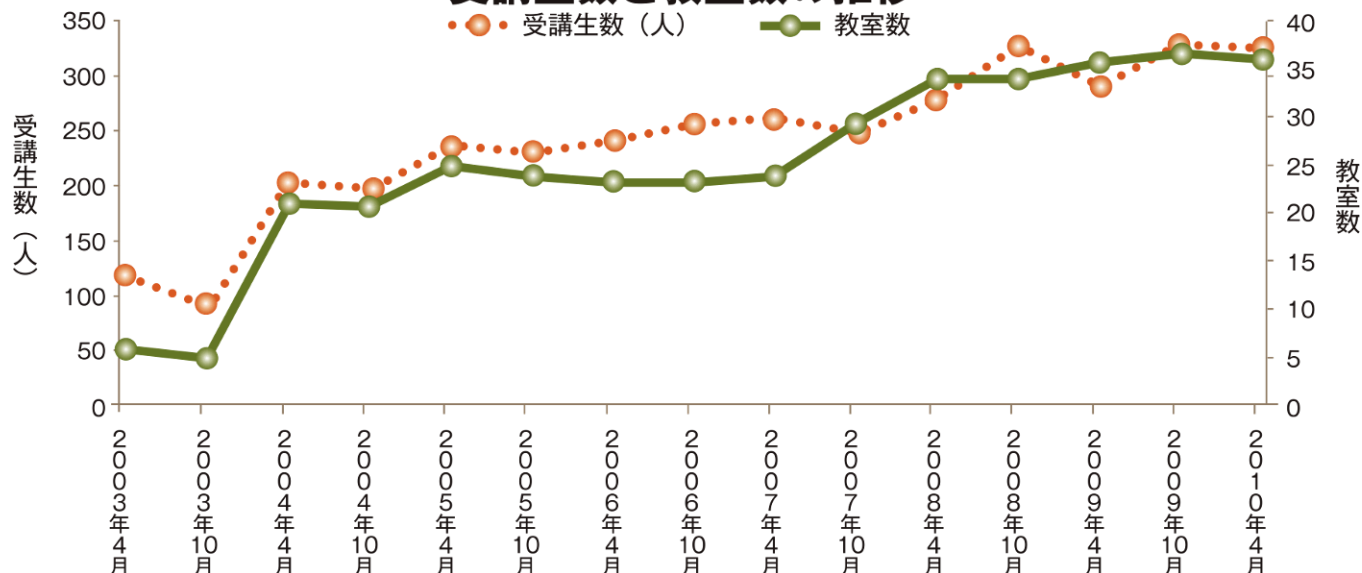
グリーンルー



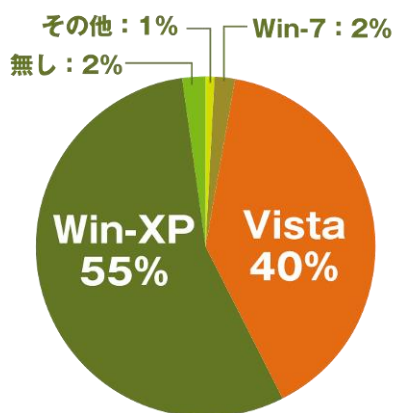
豊田北教室

グラフで見る SNC日野教室の変遷

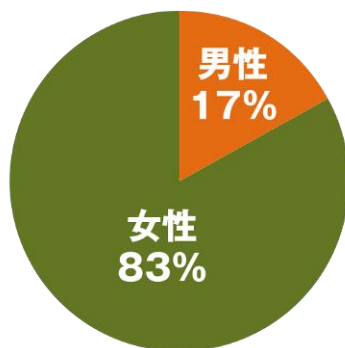
受講生数と教室数の推移



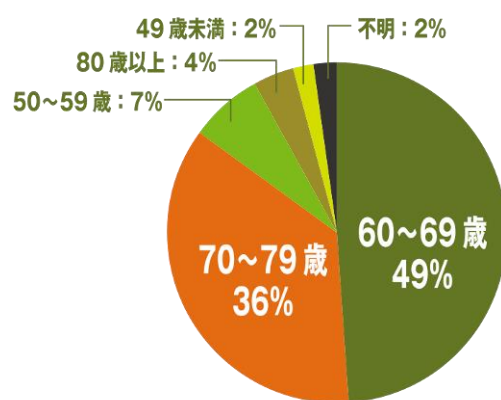
受講生のPC環境 (2010年4月開講)



受講生の男女比 (2010年4月開講)



受講生の年代構成 (2010年4月開講)

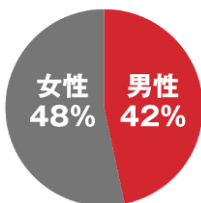


★講師やアシスタントは、受講生と同年代の定年退職者や 50 歳以上の主婦達がほとんどで、仲間意識をもって親身にお付き合いをしています。

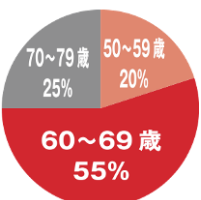
★今では 70 代が全スタッフの 1/4 を占めるなど、意欲があれば歳に関係なく、活躍できる場となっています。

★スタッフも皆さんと一緒にパソコンを活用し、いつまでも生活ネットワークの輪を広げながら、楽しいシニアライフを送ることを共有したいと思っています。

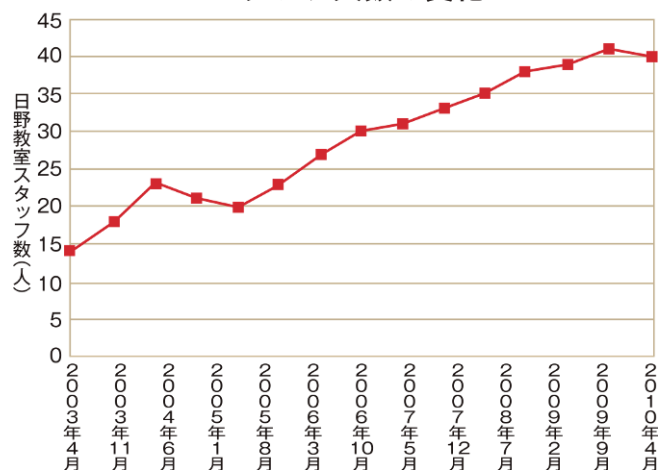
スタッフの男女比



スタッフの年代



スタッフ人数の変化



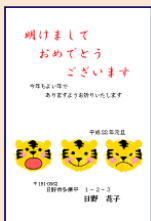
作品紹介



教室風景

自分で撮った写真を
皆で見ながら実践学習

ワード



年賀状



歌詞カード



チラシ



暑中見舞い



日野花子



一筆箋



往復はがき



パンフレット

グリーンルーム



俳句と「句」
俳句等日記

←随筆



泣新馬護



作品紹介



鉄道唱歌集



四字熟語

パソコンで手作り



手さげ袋



モバイル



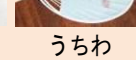
アイロンプリント



お誕生日カード



箸袋



うちわ

画像



JTrim



オートシェイプ



Pixia



GIMP



筆ボード



メール



ブログ



グリーティングカード



エクセル

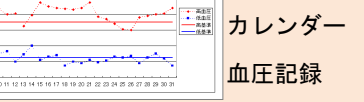
エクセル



カレンダー



住所録



血圧記録



連絡網

インターネット・メール



メール



ホームページ



ブログ



グリーティングカード



ホームページ

シニアネットクラブの受講生・スタッフの声①

パソコンのちから (K.Mさん：受講歴7年)

10 数年前脳梗塞を患い、書くことが不自由になっていたある日、広報で多少のハンデがあってもいいというシニアネットを知り、応募しました。最初はキーボードがうまく打てず、遅れるのが嫌で殆ど左手だけで入力。でもリハビリも兼ね後遺症のある右手も努めて使うようにしました。中級から始まった『今日のつぶやき』はパソコンを覚えるのに一番自然で効果的な方法でした。これは授業の最後の10分で、その日習った事と授業の感想を一言メモとして毎回ワードで打つというものです。耳慣れない用語も覚えてたての機能も、10分で打ちきれないことは家に帰ってその日のうちに付け足しました。入力練習にも復習にも Word の機能の学習にも一石三鳥(?)。その習慣は7年経った今も続いており自分用の参考書になっています。

手書きではなくパソコンで打ったことが右手のよいリハビリにもなり、物事の考え方も前向きに変わってゆくを感じました。右手は未だに遠慮がちだけれど、左手は確実に以前より活躍して利き手の右を補っています。まさに『継続は力』です。

ゆっくり、ゆっくり

(後夷英俊さん：受講歴5年6ヶ月)

平成14年に50年にも及んだ勤めを終え、そのあと家での晴耕雨読もままならず気晴らしに月数回のゴルフを続けておりましたが、ふとパソコンを習いたいと思い立ちました。

この時「定年時代」という新聞で「シニアネット日野教室」の記事を見つけ、ここは中高年向けで我慢強く指導して貰える教室と知り、縁あって16年の秋頃から通い始めました。

進歩はすこぶるゆっくりですが現在はサークル活動、クラス会、旧職場の同僚たちとの打ち合わせや案内文書の作成、海外にいる娘・孫とのメール、ネットでの買い物等に結構利用している現状です。インターネットでいち早くニュースや天気予報を知り、また辞典としての利用、旅行のガイドや交通手段等の調べものとの利用の間口は広く奥行きは深く、知れば知るほどパソコンの利口さ便利さに感服しております。

教室にあまり長く在籍してもと考えていますが、今一度日頃利用するものを総復習するまで頑張ってみようと思っているこの頃です。

インタビュー

遠距離パソコン (鈴木妙子さん：受講歴6年)

●だいぶ遠距離からと聞いていますか?

日ノ出町から教室まで1時間20分くらいかかります。暇だから時間かかっても大丈夫。

●シニアネットへ来るきっかけは?

「定年時代」の記事を読んで電話したら、日野教室を紹介されたの。それに娘がパソコンをくれてね「勉強しろ」ということね。メールだけは出来たんだけど、後はまったくできなかった。

●パソコン教室へ通ってどうですか?

東平山の教室からだから6年は通っているわね。メールに写真を添付するのはすっかり出来るようになったわ。でも、何事も完全じゃないの。娘がGIMP(ギンプ)を見て「すごいやっているね」と言っていたけど。

●今後は?

皆さんと一緒にあれば続けたいわ。完全じゃないしね。出かけるのも好きなのよ。

パソコン万歳! (桑原強介さん：受講歴6年8ヶ月)

私のパソコンとの本格的な出会いは、忘れもしない平成15年8月6日、北交流センターで受講したときからです。緊張して参加したこの体験コースの事をついこの間の事のように思い出します。それ以来パソコンに親しむようになり、定年後の日常生活がより楽しくより豊かになりました。

友達とのメール交換、インターネット検索、旅行プランや同窓会の名簿・案内状等の作成、写真の編集、税金申告などなどパソコンで出来ることは枚挙に暇がありません。ありがとうございますスタッフの皆さん! ありがとうございます受講生の皆さん! これからもよろしくお願いします。

シニアネットクラブの受講生・スタッフの声②

パソコン教室と私（武石富美子さん：受講歴7年）

2003年1月は高齢者である私にとってシニアネットクラブに出会ったことで、人生の大転換期を乗り越える程の出来事でした。

ワープロの感じと思ったパソコンの世界は全くの別世界で、キーボードやマウスに悩みながらも徐々に興味が湧き、IT世代を実感する喜びに変わりました。入会した月曜夜の部はお勤めの方も居り、皆様相互のコミュニケーションが素晴らしく、トライする事に励みとなりました。3・4年の基礎学習の後、幾つかの昼クラスで幅広い活用を学びましたがSNCの諸先生方は運用面でも受講生への思いやりが行き届き、安心して通える楽しさを感じました。

現在は趣味の写真を活かすため、今までは漠然とデジカメ画像の利便性のみのパソコン操作でしたが、撮影の基礎等を分かり易く繰り返して教えて頂き、「デジタル写真」として一歩上のランクを目指すことを生甲斐としています。今後もSNC全体の皆様とお友達になり、先生方と共に楽しい老後社会として助け合って歩んで行けることを念じております。

シニアネットクラブの一員として （亀田嘉夫：受講歴7年）

平成16年1月より豊田北教室のアシスタントとして参加して以来5年5カ月となります。教室のカリキュラムは1コース3ヶ月単位ですので今までに33コース、その80%強は豊田北の入門、基礎①の初心者コース担当となっています。

日野教室の雰囲気味わいたく20年10月よりお仲間に入れて頂き、現在両教室のアシスタントを務めております。現在スタッフの一員とまた受講生としてシニアネットクラブにお世話になっております。

「宝の箱」（原田由紀子：受講歴5年6ヶ月）

「シニアこそパソコンが必要なのでは?」と思い、市のパソコン講座へ参加したのがきっかけとなり、この教室に通い始めて5年半が過ぎました。ワードに始まり、インターネット、メール、エクセル、お絵描き、画像加工、ホームページ…など色々な事を学び、飽きることなく楽しく続けることが出来ました。

日常生活ではインターネットが大活躍です、料理・家事・健康・その他生活全般で解らないこと、知りたいことがあれば、即パソコンを開きます。特に初めての所へ外出する時は念入りに下調べをします。お陰で方向音痴なのですが一人で出かけても大丈夫です。

スタッフの皆さんに支えられながら、デイサービスでのパソコン講座のボランティアを経て、現在、講師とアシスタントをやらせてもらっています。昨年はシニア情報生活アドバイザーの資格を取ることも出来ました。今後も受講生の皆さんがパソコンを楽しみ、いろんな機能を生かして生活に役立て頂けるようなお手伝いが出来ればと思っています。

最初は「高価なおモチャ」だったパソコンが、この5年半で、私のこれからの生活になくてはならない「宝の箱」となりました。

インタビュー

◆教室に通って6ヶ月たちました

●入会のきっかけは?

お友達の紹介です。

●入って6ヶ月経ちますが?

宿題等ないので少しプレッシャーをかけられたほうがいいのかと思っています。パソコンをしなくても生活に支障がないけど、家では少し復習しています。（郡山かづ子さん）

◆教室に通って6ヶ月たちました

●入会のきっかけは?

知りたい、学びたい、使ってみたいと思って。

●入って6ヶ月経ちますが?

授業のペースが合っている。急がずゆっくりと教えて頂いてありがたいと思っています。

（大沢明子さん）